

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:2022年3月30日

事業所名 はな 保護者等数(児童数) 12 回収数 12 割合 100 %

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2	0	・詳しい状況がわからないので。	感染症対策等もあり限られたスペースの中での活動になりますが、中でも工夫を行い安全に充実した活動が行っていきけるようにしていきたいと思っています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	2	0	・詳しい状況がわからないので。	研修の機会を設け日々の打ち合わせや会議等の中で、常に専門性の確保に努めていきたいと思いをします。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2	0	・詳しい状況がわからないので。	手すりやスロープ等は配置しておりませんが、安全に移動できるよう、配慮を行っていきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	10	1	0		ニーズや課題を職員全員が把握し、共有しながら、計画を作成し支援にあたっていきます。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	10	1	0	・活動内容は毎日工夫されているのはもちろん個々が参加できるよう配慮もされていると思う。	週単位でのテーマの設定や行事の打ち合わせを行い、集団での取り組みを行っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	4	・特に希望していないので問題ない。 ・コロナの中難しいと思う。 ・特別に機会を設けなくてよいと思う。	地域の公園等での自然な交流等、引き続き地域の中での放課後等デイであることを心がけていきたいと思っています。コロナ禍の中でもどのような活動ができるのか、しっかりと検討の上支援を行ってきたいと思っています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	・利用の手続きでも早急に返答してもらい、障害福祉課や他との連絡もしてもらい助かった。	サービスを安心して利用いただけるよう、出来る限り協力を丁寧な説明を心がけます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1	0	・子どもの特性についてとても理解してもらい、保護者とは違った見方や関わり方でもいつも勉強させてもらっている。	普段の様子の観察等を通じたモニタリング等で発達状況や課題を把握し、保護者のみなさまとも共有しながら支援にあたっていきたいと思っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	0	0	・面談でゆっくり話す機会がありとても良い。	定期的な面談はもちろん、相談等あればいつでも対応させていただきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	6	1	・父母会等の活動はないが、クリスマス会や個々で保護者同士の交流はある。 ・コロナの中難しいと思う。 ・特別に機会を設けなくてよいと思う。	コロナ禍もあり、難しい状況にはありますが、今後もクリスマス会での交流会等、場を設けていきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2	0	・特に何もなかった。または他からの苦情等も聞いていないので。	苦情の受付担当者を設置し、体制を整備しています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1	0	・送迎時やノートで丁寧にやりとりしてもらっている。 ・本人からは様子を理解するのがなかなか難しいので、帰りにその日の様子を丁寧に話してもらいうれしく思っている。	連絡ノートへの記入はもちろん、帰宅時のお話し等でその日の様子がわかるようなお話を心がけていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2	0	・通信を写真入りでこまめに発行してもらい日頃の活動内容や表情もわかりとても楽しみにしている。	普段の活動の様子がわかるようなすまいる通信や事業所ごとのすまいる通信ミニの発行を続けていきます。
	14 個人情報に十分注意しているか	11	0	0		

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	3	1		整備したマニュアルは必要に応じて改正を行っていき、保護者の皆様にも周知や説明を行っていきたいと思います。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1	0		避難訓練は想定を変えて年2回継続して行っています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	・学校とデイで二本柱になっている。	今後も継続して楽しく通所していただけるよう、保護者の皆様や関係機関等と協力しながら支援にあたっていきたいと思います。
	18	事業所の支援に満足しているか	10	1	0	・高校卒業と共に事業所の支援がなくなってしまうことに不安がある。 ・放課後や長期休暇等の生活の支えになってもらいたい。 ・子どもの成長に伴い、介護負担を感じるようになってきている中で、支援に感謝している。	いつもいろいろな面でご協力いただき、大変ありがたく思っています。卒業後についても、できる限り利用先の事業所等と連携を取り、継続的な支援が行えるよう、協力していきたく思っています。放課後や長期休み等についても、限られた条件の中でも充実した支援が行っていただけるよう、今後も検討や相談して支援を行っていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。